



組合員のコロナ対策

コロナウィルスの影響で、組合活動は集合することがなくなっておりました。6月の再開を見込み、組合事務局では、非接触体温計、消毒液、パーテーションを準備し対策しておりました。7月再開をしたところですが、東京の感染者は右肩上がりの状況です。組合事務局では、事務所の入り口に次亜塩素酸水を設置。また、入所時には非接触型体温計にて検温を実施しております。また、委員会や打ち合わせなどで会議室を利用される組合員の皆様や事務所に来られるお客様に対し、少しでも安全な空間を提供するために、飛沫感染防止対策としてアクリルパーテーションを設置しております。

この状況でも、組合員の中には、一人もコロナウィルス感染者が出ておりません。各組合員の取組を一部ご紹介します。



建廃協事務局の入り口と会議室



入り口には検温、消毒、ビニールの壁がスタンダード



プラダン、塩ビ管、ビニールシートで手作りの対策



どこでもマスクは必需品



まだ長引きそうなコロナですが、一人も感染者を出さずに収束をむかえたいです。

基礎講習会開催

延期しておりました基礎講習会を9月29日に日本教育会館にて開催します。対策を考えての開催です。案内を発信しておりますのでご検討ください。